

CASBEE 新築 [簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築 (簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	パークシーズンズ箱根仙石原	階数	地上4F
建設地	神奈川県足柄下郡箱根町仙石原字	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	214 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年6月 予定	評価の実施日	2010年8月31日
敷地面積	5,461 m ²	作成者	(株)浅沼組 設計部
建築面積	1,871 m ²	確認日	2010年9月1日
延床面積	6,314 m ²	確認者	(株)浅沼組 設計部

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: A: B+: B-: C:

2-2 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q2 サービス性能
Q1 室内環境
Q3 室外環境 (敷地内)
LR1 エネルギー
LR2 資源・マテリアル
LR3 敷地外環境

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

建設 修繕・更新・解体 運用

参照値 100%
評価対象 95%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.2

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 箱根地区の地域特性、リゾートマンションの特性に充分配慮した計画とした。 地域環境・景観に配慮し、既存樹木の保存等植栽計画に配慮。 箱根地区特有の空気環境・水質・泉質を考慮した材料の選定に配慮。 定住型でない為に起こりうる不具合を計画時に充分検証した。	その他 温泉成分で空気中に硫黄分が含まれる為、外部に使用する金属類はSUS,アルミ等の腐食に強いものを採用した。	
Q1 室内環境 周辺は静かな環境であり、隣戸間の音の伝達を低減するような仕上げを採用。 各仕上材及び下地材はF 以上の仕上げを採用。	Q2 サービス性能 高度情報通信設備対応の為各住戸に100Mbitクラスのブロードバンド利用可能な環境とした。 コンクリートの耐用年数は等級3相当を確保した。	Q3 室外環境 (敷地内) 既存樹木を利用しながら敷地内の緑化をし、地球温暖化防止につとめた。
LR1 エネルギー LED照明を採用し省電力に努めた。	LR2 資源・マテリアル 節水に配慮した設備器具を使用。 化学物質排出把握管理促進法の対象物質を含まない建材を4種以上使用。	LR3 敷地外環境 交通負荷を抑制するため敷地内駐車場を確保した。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい